

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第43号

第43週(10月21日～10月27日)

発行年月日:平成14年(2002年)10月31日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (43週)	累積報告数 (1週～43週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	5	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	13	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	6	5
	エキノコックス症	0	1	0
	急性ウイルス性肝炎	0	2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	0
	後天性免疫不全症候群	0	4	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	4	6
	レジオネラ症	0	1	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	43週	増減	37週～42週
インフルエンザ	0.02		0
咽頭結膜熱	0.22		0.21
A群溶連菌咽頭炎	0.31		0.33
感染性胃腸炎	1.53		0.85
水痘	0.91		0.57
手足口病	0.72		0.79
伝染性紅斑	0.16		0.12
突発性発疹	0.59		0.54
百日咳	0		0.01
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0.13		0.28
麻疹	0		0.01
流行性耳下腺炎	0.59		0.80
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.71		0.60
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0		0.24
マイコプラズマ肺炎	0.43		0.14
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年37週～42週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。
全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

3) 今週のトピックス

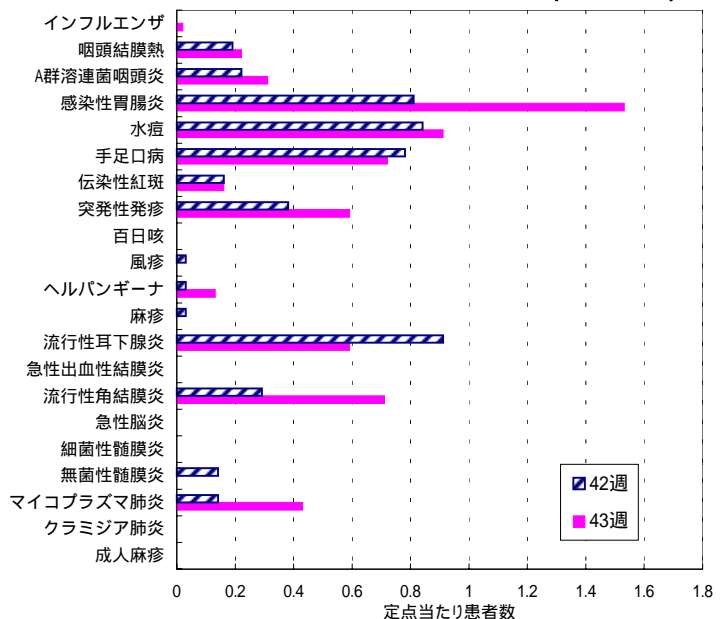
感染性胃腸炎の増加は顕著 水痘の発生は増加傾向持続

定点当たり患者数について、平成14年37週～42週の平均と平成14年の41週を比較すると、感染性胃腸炎、水痘、突発性発疹等に増加傾向がみられます。

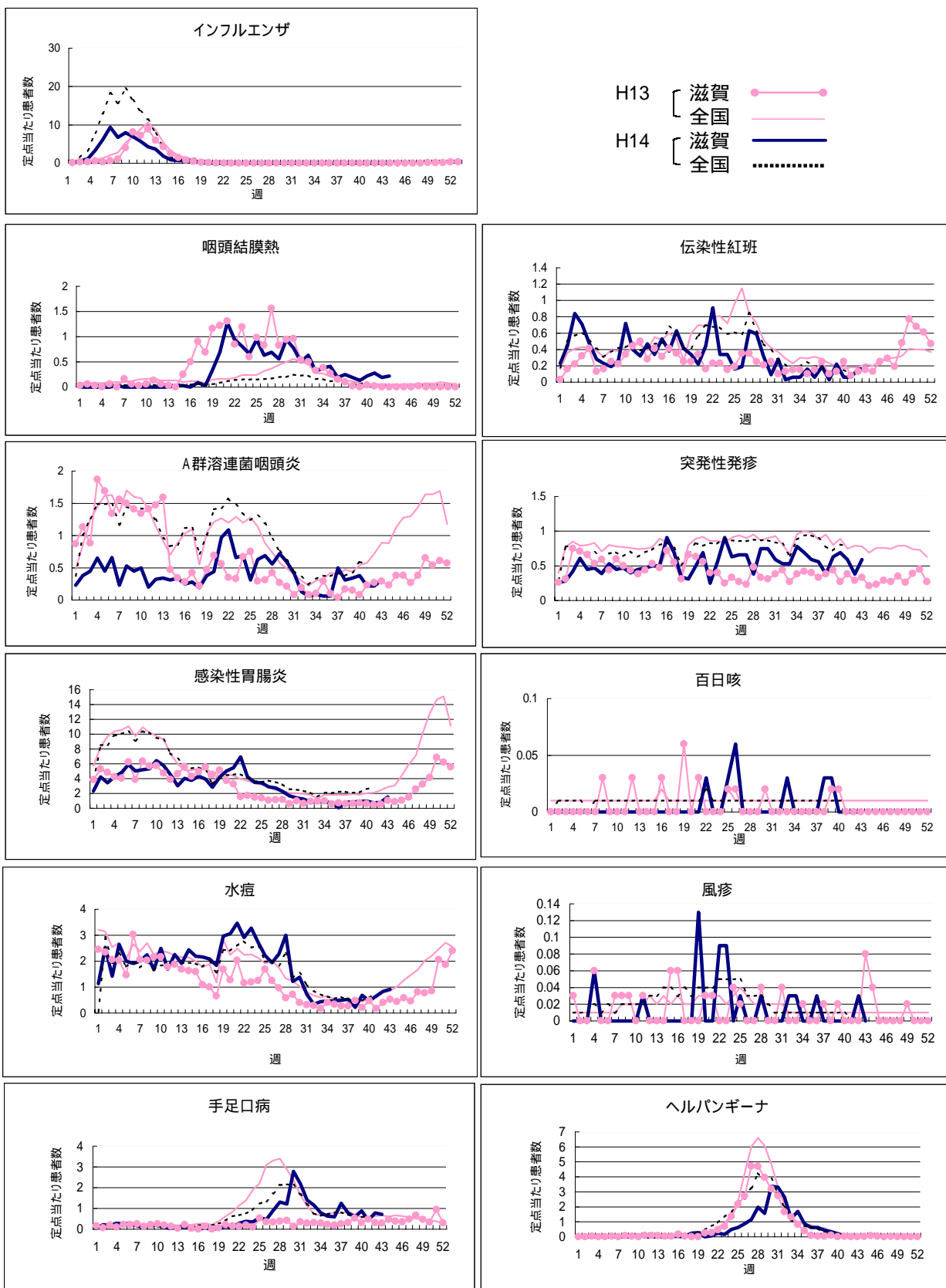
感染性胃腸炎の定点当たり患者数は大津保健所管内で2.57、草津保健所管内で3.50と多くなっています。また、**水痘**については、草津および八日市保健所管内で定点当たり患者数が多く、それぞれ2.00となっています。また、**インフルエンザ**については、大津保健所管内での報告がありました。

定点把握対象となる4類感染症の42週と43週の発生状況は下記のグラフのとおりです。

定点把握対象となる4類感染症の発生状況(42週・43週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第43週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第43週)

H13 〔 滋賀 ●●●●●
全国 ○○○○○○

H14 〔 滋賀 ————
全国 - - - - -

